

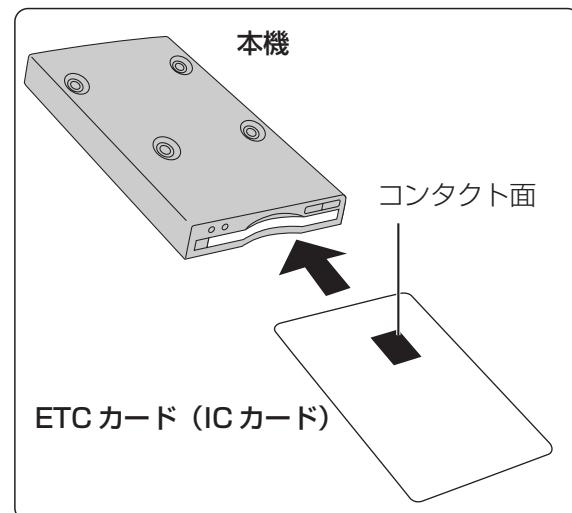
操作の早わかり

本機にETCカードを入れる

- エンジン・スイッチONまたはACCで、本機の電源も入ります。
- ETCカードを図のように挿入すると、自動的に装置の診断を行い、装置が利用可能であれば、スタンバイインジケータが点灯し、「ETCが利用可能です」と音声案内で通知します。

お知らせ

接触型ETCカードを使用していますので、コンタクト面が汚れると正しく書き込みができないことがあります。
コンタクト面が汚れないようにしてください。
汚れたときは、やわらかい布などできれいに拭いてください。



基本的な操作はこれで完了です。この状態で有料道路を走行してください。

ETCカードを本機から取り出すには

ETCカード取り出しボタンを押す。

- 車から離れるときは、盗難防止などのため、ETCカードを抜いておくことをお勧めします。ETCカードが挿入されたままエンジン・スイッチを切ると、「カードが残っています」と音声案内で通知します。音声案内通知後、装置の電源が切れます。

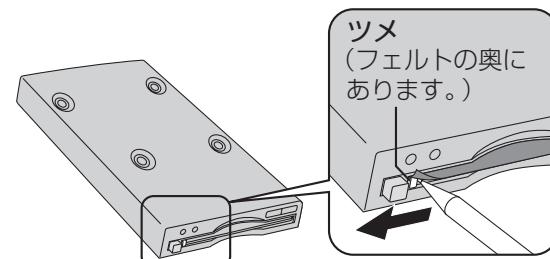


注意



スタンバイインジケータ点滅中はカードを取り出さない

スタンバイインジケータ（緑色）の点滅中はETCカード取り出しボタンを押しても、ETCカードを取り出すことはできません。
また、無理に取り出すと、本機の故障やETCカードのデータが破壊される原因になります。



■ ETCカード取り出しボタンを押してもETCカードが取り出せないときは

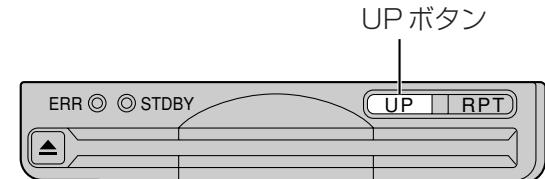
エンジン・スイッチを切ってから、ETCカード取り出しボタンを押してください。

- 上記の方法でもETCカードを取り出せないときは、ETCカード挿入口の左端にあるツメをペン先などで矢印の方向に押してください。
 - 取り出した後は、使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。

音量を調整するには

UPボタンを押す。

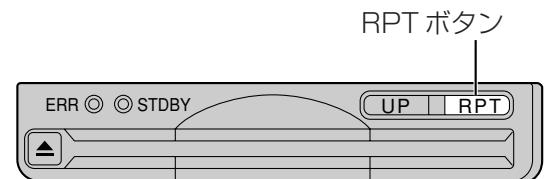
- 押すごとに
レベル1 → レベル2 → レベル3 → レベル4
(音量最小) (音量最大)
- 選択した音量レベルは、電源を切っても記憶されています。



音声案内・案内音を再度聞くには

RPTボタンを押す。

- 直前に出力した音声案内・案内音を再生します。



お知らせ

UPボタンとRPTボタンを同時に押すと、車載器管理番号を音声再生します。これは、本装置の取付時に必要な保守情報で、通常の使用には必要ありません。また、このとき音声再生が約20秒続き、中止することができませんので、ご了承下さい。

お願い

●エンジンをかけて使用してください。

本機はエンジン・スイッチがONまたはACCの時に使用できますが、バッテリー保護のため、できるだけエンジンをかけた状態で使用してください。
長時間エンジンをかけずにご使用になりますと、バッテリーがあがる場合があります。

●電波の受信について

次のような受信状況では受信感度の低下や受信不能の原因となります。

- アンテナユニットを金属物などでさえぎる。
- アンテナ前面のフロントガラスが泥などで著しく汚れている。
- 電波不透過ガラスおよび赤外線反射ガラス装着車両は電波が受信できないことがあります。
取り付けの際はお買い上げの販売店にご相談ください。

●アンテナの取り扱い

- アンテナユニットに衝撃を加えないでください。
- アンテナユニットは、路側アンテナに向かって適切な角度で取り付けています。取り付けの角度がずれると受信感度の低下や電波が受信できない原因になりますので、再度取り付ける時にはお買い上げの販売店にご相談ください。

●精密な機器のため高温多湿の状態で使用しないでください。

極端な高温の中でのご使用は、誤動作や故障の原因となります。特に本体ユニットは、ETCカードが挿入されますので、直射日光があたるダッシュボード上に置かないでください。
また、本体ユニットやアンテナユニットに水やジュースなどが入ったり、強い衝撃が加わると故障の原因となります。